



千葉労働新聞

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

92.3.27 No. 3563

営業関係から 第二波の1スト

配転塩保

討って一丸となり 立ち上ろう!!

「JR体制」による強制配転、
運転士差別・選別登用は、組織破
壊攻撃として、一方で「塩づけ」
と、支社指令など上げる一本釣
りー運転士登用を「エサ」に行わ
れてきた。

配転時の区長などによる説明や、
八九・三ダイ改における確認メモ
ー「強制配転者の原職復帰は配転
期間も考慮する」を反故にし、J
R総連の意向そのまま組合脱退を
踏み絵にしながら襲いかかってき
た。

JR以降後初のストはこうした
状況に抗し、営業関係がけん引し
先鞭をつけたがゆえに、その後の
実力闘争となって結実したと言え
る。

営業への配転は動労千葉として
も、第一に組織として営業協議会
ー営業分科会という闘いの拠点を
拡大し、営業関係に運動の芽を開
かせたこと、第二にそれぞれが各
駅バラバラー一人一人が四面楚歌
とも言うべき状況を突破し成長を

とげてきたことが確認できる。

われわれ動労千葉は、「九二・
三ダイ改」阻止闘争の二・二一第
一波スト、清算事業団闘争・九二
春闘勝利の三・二五第二波ストに
続き、強制配転攻撃粉碎ー原職奪
還、何よりも清算事業団闘争ー中
労委年度内決着を吹き飛ばす力を
結集し、四・一第三波ストへ営業
関係(駅・売店・直営店)から決
起する。

この闘いは、①営業分科会とし
て初のストを通して、力関係を根
底から覆す闘いである。
②自らの力で、原職奪還・運転
士登用を獲得する闘いである。

③さらに「JR五万人体制」と
いう極限的労働強化ー大量出向首
切り攻撃に対して、営業から反転
攻勢に拍車をかけ、崩壊過程をこ
るげおちる「JR体制」にピリオ
ドを打つ力を示すことにある。
全営業関係組合員は討って一丸
となって四・一ストに立ち上がる
う!



第5回総会を開催 戦争政治、JRに黙ってられない (3/22)

三月二十二日、千葉市社会セン
ターにおいて「第五回家族会総会」
が開催され、これから一年間さら
に取り組みの強化をかちとること
が確認されました。

総会には、中江昌夫船橋市議、
婦人民主クラブ全国協の西村綾子
さん、同じく千葉支部の方、反対
同盟の郡司とめさんが駆け付けて
心温まる激励の挨拶をいただきま
した。

腐敗しきった政府が戦争へと進
み、さらにJRの中で働く労働者
に対して、言語に絶する労働強化、
組合差別が行われている現在、女
性として母として妻として黙って
深い総会を終了しました。

- ・専従役員の賃金について、
初めて参加し勉強になった、こ
れからはもっと協力したいと思
います。
- ・等、討論を通してより連帯感を
深め総会を終了しました。



来賓の方も多数駆け付けて
下さり、総会を成功裡にか
ちとりました。
(写真は、JRの状況を語る中野委員長)